

**① グループ名**

NPO 法人かながわユースプランティアりんぐファクトリー

**② 提案名**

花時計プロジェクト 2011

**③ 助成を受けて行った活動の時期及び内容**

○夏企画

横浜市立老松中学校で花時計実行委員を募集し、会議を行った。会議では花をタネから育成し、花時計デザインや実行委員の T シャツを考えた。中学校内で行った投票で決定した花時計のデザインに沿って、8月 27 日（土）に花の植え替えを行った。植え替え当日は花時計実行委員の他にも高校生や大学生のボランティアを含め、計 35 名で活動を行った。

○冬企画

クリスマスに向けて花の植え替えを行った。この企画では横浜市民を対象とし、12月 17 日（土）の植え替え当日は馬車道を歩いている方に声を掛け、植え替えをしてもらった。当日は子どもからお年寄りまで幅広い層の方々に参加して頂き、計 60 名の方に参加してもらった。また参加者にはクリスマスプレゼントとして、クリスマスカードとチューリップの球根をプレゼントした。

○定期活動

夏と冬の企画以外にも、花時計のメンテナンスを行った。夏以外は約月に 2 回、8 月は月に 4 回メンテナンスを行った。メンテナンスでは雑草抜きや水やりを行い、常に花時計に花が咲いている状態を保つように努めた。

**④ エリアマネジメントにおける効果**

今年は去年までの実績もあり、多くの方に花時計の活動に参加してもらった。またエリアマネジメント助成事業をきっかけに、ケーブルシティ横浜の番組で花時計実行委員会議の様子を取り上げてもらい、花時計の活動を広めることができた。そして花時計の活動をきっかけに、子どもたちが地域社会とつながりを持つきっかけを作ることが出来た。

今回の花時計の活動をきっかけに、市民の方々にはより一層みなとみらいに愛着を持つてもらい、また足を運んでもらえるようなきっかけになったのではないかと思う。

**⑤ 今後の活動展望(課題や活動の広げ方、継続性 等)**

来年度以降においては、3 年間の実績を活かし、運河パークにて花をテーマにしたイベントを毎年開催し、そのイベントから得る企業からの協賛金を原資に活動を継続的に続けていきたいと考えている。その他、行政や企業と協働で、横浜市の緑化活動に対しての提案を検討中。

夏企画の様子



冬企画の様子



## 収支決算書

団体名 NPO法人かながわユースボランティアりんぐファクトリー

## 1 収入

項目	金額	説明（負担者及び負担方法等）
交付された助成金（A）	270,000	
自己資金	82,943	
合計	352,943	

## 2 支出（助成金対象経費分）

項目	数量 (単位)	単価	金額	説明
印刷費			1,110	
消耗品費			272,379	花時計整備、自作Tシャツ 花育成関連資材等
通信・運搬費			7,682	苗運搬等
保険料			1,120	ボランティア保険
作業料			69,452	花時計花壇整備一式 (トラック1台分用土等)
会議費			1,200	打ち合わせ会議室使用料
合計（B）			352,943	

## 3 決算後の助成金の額

(1) (A) ≤ (B) × 4／5 の場合 (A) の額 ￥270,000 一

(2) (A) &gt; (B) × 4／5 の場合 (B) × 4／5 の額 ￥